

広報誌連続ドラマ

Uターンは突然に

パート2

今月の「Uターンは突然に」は、引き続き空き家バンクについてのお話です。1月に町内で空き家対策セミナーをリアルで開催しますよ！

第四話「空き家を活用するには…」

一月のある日、いつものコンビニにて……

えっちゃん(以下エ)：モモちゃん、明けましておめでとう。あんまんが美味しい季節やな。

モモちゃん(以下モ)：明けましておめでとう。えっちゃん、2カ月前に登録申請してもらった空き家バンクの物件なんやけど、今週中に町のホームページに掲載されるよ。

エ：ほんまにな。とうとうやな！

モ：うん、お待たせしました。実は物件のことで、ちょっと相談があるんさ。

エ：えー、なっとしたん？

モ：あのお家、売却物件として登録してもらったけど、賃貸も検討できやんかな？

エ：ええ？賃貸!?ここの空き家を借りたい人なんかおらんかな？

登場人物紹介



あんまん美味しいなあ♡



空き家バンク 所有者さんと利用希望者さんの想い

空き家バンクに登録した人 (所有者)

- ・家を手放したい
- ・売却希望のみ
- ・賃貸は契約などが難しい

空き家バンクを利用したい人 (利用希望者)

- ・賃貸物件があれば南伊勢に住みたい
- ・まずは賃貸を希望その後購入したい

空き家バンクにはこんな問い合わせが多いんやよ。



南伊勢町のHP「空き家バンク」

上記の様な現状もありますが、ここ数年、利用希望のお問合せの件数も多くなっています。空き家バンクへの登録件数も成約件数も増えてきていますので、住居として使える家売りたい方貸したい方は、お気軽に「空き家バンク」にご相談ください。

モ：それが、空き家バンクの利用問い合わせは「賃貸」の物件が多いんさ。移住希望の人にとって、南伊勢町に定住するかどうか、まだ分からん段階で家を買うのも……っていう気持ちから「まずは賃貸」とか、いきなり中古の物件を買っただけじゃなくて、住んでみて気に入ったら買いたいって人もおらん。

エ：なるほどな。そりやそうやけどな。

モ：でも、空き家バンクに登録する人は「売却」希望が多い。使い道が見つからなくて、手放したいって人が多いんさ。

エ：うちの親戚も、そうやしなあ。

モ：そやもんで、利用者さんの希望と所有者さんの希望が繋がれんことが多いんさ。

エ：けど賃貸って、どんなにしたらええかわからんしなあ。修繕しやないかんの？契約とかも難しそうやし。いっぺん鯛志に聞いてもらおう。近くにおるで、呼ぶわー！

数分後、鯛志くんも合流……

れば借りてみたいかも。

モ：移住希望だけじゃなくて、実際そういう町内の人からの問い合わせもあるんさ。

鯛：うちの町、賃貸アパートもないもんさ。

モ：うん、それでこの問題を解決できるような仕組みができやんかと役場や専門の会社、町内の事業者さんと一緒に考えとるんさ。

鯛：ふーん。上手くいくとええな。

あしも行こかなあ♡

空き家対策セミナーを五ヶ所でやるよ

空き家バンクのことを考えてみるきっかけになるかも

モ：鯛志くん、1月に「空き家対策セミナー」(下記参照)があるんやけど、来やへん？空き家を放置したときのリスクとかも学べるし、実際に町内の空き家をリノベーションして賃貸物件にする事例も見学できるよ。

鯛：へー、そんなセミナーやるんやったら、行ってみよかな。その事例も見てみたいなあ。

モ：うん、えっちゃんと一緒に来て！

第五話へつづく

空き家対策セミナーに参加しませんか？

「空き家対策セミナー 2022」

日時/ 2022年1月12日(水) 13:00~16:00

場所/ 南伊勢町町民文化会館2階 大会議室

定員/ 20名 申込締切/ 2022年1月7日(金)

空き家を放置した際のリスクについて、空き家の活用方法を具体的に学びます。空き家をリノベーションした事例の見学もできます。空き家をお持ちの方、空き家の活用にご興味のある方はお気軽にご参加ください。

主催/むすび目 Co-working・まちづくり推進課若者定住係
共催/株式会社エンジョイワークス



(注)↑驚いているえっちゃんです

制作/むすび目 Co-working
イラスト/水産農林課 植村

問い合わせ先

まちづくり推進課 若者定住係	電話：0599-66-1366
むすび目Co-working	電話：0599-77-4227